

# 授業科目 機能解剖学

【担当教員名】 永野 康治		対象学年	4	対象学科	スポ
		開講時期	前期・後期	必修選択	選択
		単位数	4	時間数	60
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：GI0】 解剖学の内、運動器（筋・骨格）に焦点を当て、講義を行う。主な授業内容は各関節ごとに骨格、関節構造、筋機能、神経支配、関節運動について学習する。更に、スポーツ外傷・障害との関連やスポーツ動作やトレーニングへの応用についても講義し、スポーツ現場における指導の基礎的知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 身体における運動器の役割について理解する。 2. 各関節の骨格、関節構造、筋機能、神経支配、関節運動について理解する。 3. 運動器とスポーツ外傷・障害との関連やスポーツ動作との関連を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	オリエンテーション、運動器の概要	1	講義		
2	運動器の解剖と機能概論	1	講義		
3	肩・肩甲帯の骨格と関節構造	2	講義		
4	肩・肩甲帯の筋機能、神経支配、関節運動（1）	2	講義		
5	肩・肩甲帯の筋機能、神経支配、関節運動（2）	2	講義		
6	肩・肩甲帯のまとめ	2	講義		
7	肘関節の骨格と関節構造	2	講義		
8	肘関節の筋機能、神経支配、関節運動	2	講義		
9	肘関節のまとめと理解度確認	2	講義、	小テスト	
10	手・手関節の骨格と関節構造	2	講義		
11	手・手関節の筋機能、神経支配、関節運動	2	講義		
12	手・手関節のまとめ	2	講義		
13	体幹・脊柱の骨格と関節構造	2	講義		
14	体幹・脊柱の筋機能、神経支配、関節運動	2	講義		
15	体幹・脊柱のまとめと理解度確認	2	講義、	小テスト	
16	骨盤・股関節の骨格と関節構造	2	講義		
17	骨盤・股関節の筋機能、神経支配、関節運動	2	講義		
18	骨盤・股関節のまとめ	2	講義		
19	膝関節の骨格と関節構造	2	講義		
20	膝関節の筋機能、神経支配、関節運動（1）	2	講義		
21	膝関節の筋機能、神経支配、関節運動（2）	2	講義		
22	膝関節のまとめ	2	講義		
23	足部・足関節の骨格と関節構造	2	講義		
24	足部・足関節の筋機能、神経支配、関節運動（1）	2	講義		
25	足部・足関節の筋機能、神経支配、関節運動（2）	2	講義		
26	足部・足関節のまとめと理解度確認	2	講義、	小テスト	
27	歩行・ランニングの運動学（1）	3	講義		
28	歩行・ランニングの運動学（2）	3	講義		
29	スポーツ外傷・障害と関節機能（上肢）	3	講義		
30	スポーツ外傷・障害と関節機能（下肢）	3	講義		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	公認アスレティックトレーナー専門科目 テキスト2：運動器の解剖と機能	財団法人 協会	日本体育 財団法人 協会	2005・10,000円	
参考書	筋骨格系のキネシオロジー	嶋田智明	医歯薬出版	2005・10,000円	
その他の資料					
【評価方法】 定期試験、小テスト	【履修上の留意点】				